

# ヨシナカ新聞

4月号

発行所

（株）北陸ヨシナカ

東京営業所

TEL: 03-3555-0796

## メール(Outlook)をPDFで保存

新型コロナウイルス感染が始まってからリモートワークが増えたこともあり、文書のやり取りがファックスからメールに転じるケースが加速したように感じます。メールでのやり取りは送信側や受信側にも履歴が残り、『言った・言わない』のトラブル防止にも効果的ですが、パソコンやスマートフォン等が新しくなると、過去のメールを引っ張り出すのが非常に面倒(時には不可)になります。しかし、メール(OUTLOOK)をPDFでも保存する方法があるということを最近知りました。クラウド上でも確認可能になるので、大事なメールはPDFファイルで保存するようになりまし

目的のメールを開いたら、『ファイル』→『印刷』と進み、プリンターを【Microsoft Print to PDF】を選択するとPDFで保存できます。しかし、添付ファイルまでは保存出来ませんので、それは別途保存する必要があります。

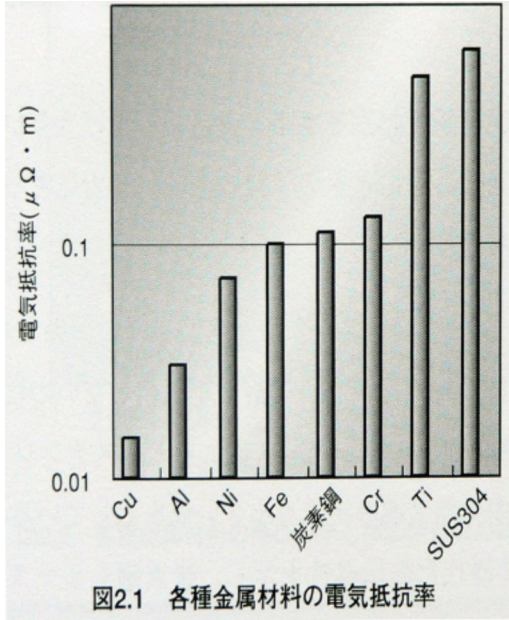


図2.1 各種金属材料の電気抵抗率

**ステンレス豆知識**  
**電気抵抗**  
 SUS304鋼は、機械的性質やプラグ端子の腐食変色防止の点から好ましいものの、電気的性質に重大な欠陥があります。オーステナイト系ステンレス鋼304は純銅に比べ電気伝導度が非常に劣ります。その結果、接触点でジュール熱（抵抗に電流を流すと発生する熱）が発生しやすく、プラグの接触地点で発熱の障害に発展しやすいのです。SUS304鋼の電機抵

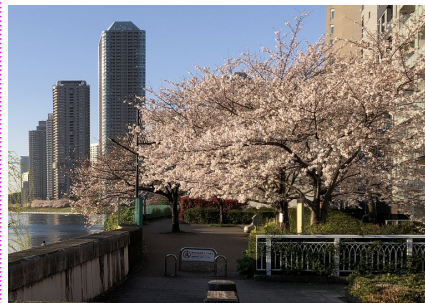
抗率は、純銅のほぼ100倍でステンレス鋼の主構成元素であるFe、Cr、Niのいずれに対しても一桁程度大きいのです。こうした特性によりステンレス鋼を電機・電子部品として使用することは基本的に難しいと言えます。さらにステンレス鋼表面には高抵抗性の不動態被膜や酸化膜が存在するの

で、部品の接触抵抗も大きくなりジュール熱が発生しがちになります。（参考資料『事例で探るステンレス鋼（工業調査会）』）

## 桜の開花、400℃と600℃の法則

東京では今年3月14日に桜の開花が発表されました。

桜の花芽は開花前年の夏にはできています。それが秋から冬にかけて、生長しないように休眠状態に入って年を越します。そして十分に低温刺激を受けることで休眠から目覚めます。これを「休眠打破」といいます。



本来の開花予想は、この休眠打破の日を起算日として、温度変換日数を積算し、地点毎に定めた日数に到達した日を開花日と予想します。

2月1日以降の平均気温の合計が400℃を超えると開花するという【400℃の法則】というのがあることをご存知でしたでしょうか。2月1日を休眠打破の日として開花予想の起算日に設定し、そこから平均気温を日々足し算していくだけで桜の開花予想ができるというものです。降水量や日照時間はほとんど影響を及ぼさないそうです。1953年から2017年の東京の平均は392℃、熊本では407℃だったそうです。ただ、地域によっては

開きがあるようです。

また、その年の2月1日以降の最高気温を足し算していき、累積温度が600度を超えた日に桜が開花するという【600℃の法則】というのもあるそうです。1988年～2017年の気温データから東京での累積最高気温の30年間の平均値は約628度でした。400℃の法則より誤差は大きいようです。

桜の開花には様々な要素が関連すると思っていたので、シンプルで分かりやすい予測方法に興味をそそられました。現代ではテレビやインターネットで1週間後までの予想最高気温を知ることができるので、各自でやってみるのも面白いかもしれません。

## K社員のピアノ奮闘記第二章

一カ月間、毎日二時間くらい練習を続けた結果、なんとか『途中経過発表会』迄には譜読み（暗譜）を終えることができました。この難しくて長い譜面をよく覚えられたものだと達成感に浸りました。レッスンでも先生によく頑張りましたねと首をかしげながら褒めてくださいました。今までの進み具合と比較すると先生が首をかしげられるのも領けます（笑）。身近な目的を設定すると結構頑張れることもあるんだなと自分で感心してしまいました。

しかし、譜読みが終わったと言っても、早い箇所をスローでしか弾けない現実が残っています。ピアノリストが通常弾いているテンポは150くらい。私は100にも達していません。基礎練習が乏しい私にとっ

ては大変困難なことで、先生に相談したところ、丁寧に弾くことが大切で早く弾く必要はないと仰ってくださいました。

その言葉に助けられた私は、何とか形になったのでは思いながら途中経過発表会に参加しました。